

# 日本臨床疫学会 第8回年次学術大会

# 趣意書

日本臨床疫学会 第8回年次学術 大会長 濱口 杉大



日本臨床疫学会 代表理事 福原 俊一

# ・目次

ご挨拶	1
1.開催概要	2
2.共催セミナー募集要項	4
3.寄付の募集について	7
4.有料ブース出展募集要項	8
4.プログラム集・ホームページ広告掲載募集要項	9

# ご挨拶

謹啓

時下、貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より多方面に渡りお支え頂き誠にありがとうございます。

このたび、2026年 2月21日(土)、22日(日)の 2 日間に、早稲田大学・国際会議場にて日本臨床疫学会 第8回年次学術大会を開催する運びとなりました。

本学会は、2016年に「クリニカル・マインドとリサーチ・マインドを持つ医療者による質の高い臨床疫学研究の振興と研究人材育成を通じて推進し、現在の医療が直面する諸課題の解決に貢献すること」をミッションとして発足しました。

2020年から始まった新型コロナウィルスのパンデミックの影響で、2020年の学術大会は延期、2021年第4回学術大会は完全オンライン開催しました。2022年第5回学術大会は2年ぶりにリアル開催とし、2023年第6回、2024年第7回学術大会はハイブリッド開催しました。今回もハイブリッド開催とし、ポストコングレス配信もいたします。

さて、本大会のテーマは「啐啄同時 —Clinical mind meets research mind」といたしました。卒啄同時(そったくどうじ)とは、卵の殻を雛と親が同時に突つくことから派生した、内外の突つきで新たな道が生まれることを例えた言葉です。臨床に携わる医療者の主な役目は目の前の患者を健康にすることですが、目の前の患者以外の人々の健康も守る手段となるのが臨床研究です。よって医療者が日々の臨床に加えて臨床研究もおこなうことは、より広く、深いレベルで患者の健康に寄与することとなる可能性があります。しかし学部教育、研修教育では臨床研究について学ぶ機会が少ないため、研究に一度も触れないまま臨床一筋を続けている医療者はまだ多く存在します。臨床に専念することは非常に重要なことですが、少しでも研究の世界に触れてみた上で、臨床一筋、臨床と研究を両方、研究一筋、という将来の選択肢をもつのはいかがでしょうか。

第8回年次学術大会は、そのような日々の臨床に従事して患者の健康を守っているが、臨床研究に触れるチャンスがあまりなかった医療者や学生と、臨床研究の世界との接点、出会いの場として位置づけ、将来の臨床研究教育の拡大、臨床研究実践の普及、そしてクリニカル・マインドとリサーチ・マインドを持つ医療者を拡充する機会となることを目指します。なお、医療関連企業様も、医療に多大なご貢献をされており、当学会は医療者として位置づけております。

本学会の運営につきましては、出来るだけ簡素を旨といたす所存でございます。実行 委員会一同、実り多い学会とするべく鋭意努力をしておりますが、本大会の内容を充 実させ、その成果をより大きなものとするために、各方面からのご支援をお願いして いる次第です。

つきましては、諸費ご多端の折誠に勝手なお願いではございますが、本大会の趣旨を お汲み取りいただき、格段のご高配を賜りたくご協力の程どうか宜しくお願い申し上 げます。

謹白

令和7年9月吉日

日本臨床疫学会 第8回年次学術大会 大会長 濱口 杉大

日本臨床疫学会 代表理事 福原 俊一

## 1. 開催概要

#### 1) 会議の名称

日本臨床疫学会 第8回年次学術大会

#### 2) 大会長

濱口 杉大

(日本臨床疫学会 理事、福島県立医科大学 総合内科・総合診療学講座)

### 3) 会期

2026年2月21日(土) ~ 2月22日(日)

#### 4) 会場

早稲田大学 国際会議場(東京都新宿区西早稲田1丁目20-14)

#### 5) 規模

参加予定者 450名~600名

#### 6) テーマ

「卒啄同時 — Clinical mind meets research mind」

### 7) 学術集会の構成(予定)

国際シンポジウム、大会長講演、基調講演、特別講演、臨床疫学・臨床統計学等に関する教育セッション、ワークショップ、企業共催セッション、一般演題口演、ポスター発表、優秀演題最終候補者の発表と表彰、企業・教育プログラム展示 等

#### 8) 組織 (敬称略 50音順)

#### 日本臨床疫学会理事

川上 浩司 (京都大学 教授)

後藤 励 (慶應義塾大学 教授)

二宮 利治 (九州大学 教授)

濱口 杉大 (福島県立医科大学 教授)

福原 俊一 (代表理事・京都大学 名誉教授)

宮田 俊男 (早稲田大学 教授)

康永 秀生 (東京大学 教授)

#### 9) 連絡先 (日本臨床疫学会 第8回年次学術大会運営事務局)

住所:神奈川県横浜市中区太田町6-72-1-703

(株)シーエーティ内 (担当:薄井)

E-mail: jsce 8th@clinicalepi.org TEL:045-228-7696

## 10)収支予算

収入の部 (単位:千円、税込)

	費目	金額	備考
1	参加費(600人想定)	10,240	医師、医師以外、学生、企業職
2	教育セミナー参加費	664	Working Theater (WT)
3	共催セミナー協賛費	9,600	(2)、 スペシャルレクチャー(2)、ランチタ
4	展示ブース収入	1,265	イムセミナー (6) 企業展示、病院・教育プログラム ※企業展示7社、団体教育プログラム1 団体 165千円x 7社+110千円x 1社
5	広告料収入	671	
	合計 (1-5)	22,440	

支出の部(単位:千円、税込)

	費目	金額	備考
1	準備費	4,993	
	プログラム集	429	プログラム集作成費
	ホームページ作成費	880	タイムシフト配信サイト、Webデザイ
			ン・広告構築等
	本会	310	
	その他印刷費	999	, 211/4 > White
	通信、運搬費	165	
	参加登録受付費	880	111197111111
	演題登録受付費	880	演題登録システム構築費
	会議費	150	
	事務/予備費	300	発送費、消耗品費、他
2	運営費	8,537	
	人件費	1,890	ライブ配信スタッフ、スタッフ旅費・
			宿泊費
	会場、設備関係費	3,050	機材費、設営費、配信システム構築等
	看板装飾費	1,112	ポスターパネル、基礎小間、誘導看板
			他
	招聘関係	2,100	非会員講師 謝金、宿泊、交通費
	消耗品費	385	当日運営用備品(感染対策)、文具等
3	事後処理費	110	
	会計報告	77	会計監査、源泉徴収他
	印刷費	33	お礼状印刷、報告書印刷他
4	業務委託費	8,800	AS LOW OF LAND TO THE DEFENDANCE
	合計 (1-4)	22,440	

# 2. 共催セミナー募集要項

## ◆日時と会場

2026年2月21日(土)9:00~17:00、22日(日)9:00~17:30

早稲田大学国際会議場内

- 1. 井深 大記念ホール (Main Theater: MT)
- 2. 第2会議室(Academic Theater: AT)
- 3. 第 1 会議室(Learning Theater/Working Theater: LT/WT)
- 4. 第3会議室 (Presentation Theater: PT)
- 5. ロビー (ポスター会場)

## ◆共催セッションの種類・会場・開催日時 (利用可能な時間帯が変更される場合があります)

#### 2月21日(土) 共催セッション一覧表

- / <b>t</b> / · · · · · · · · · · · · · · · · ·	/ \ III _ /			
会場	席数	S, IS (90分) SL(60分)	LS (60分)	S, IS (90分) SL(60分)
MT	約450	9:00~10:30	なし	15:15~16:45
AT	約100	10:00~11:30	12:00~13:00	14:15~15:45
LT	約100	なし	12:00~13:00	なし
PT	約85	なし	12:00~13:00	なし

#### 2月22日(日) 共催セッション一覧表

<u> </u>	八世ニン・ロ・ 処み			
会場	席数	S, IS (90分) SL(60分)	LS (60分)	S, IS (90分) SL(60分)
MT	約450	9:00~10:30	なし	13:15~14:45
AT	約100	9:00~10:30	12:00~13:00	13:15~14:45
LT	約100	なし	12:00~13:00	なし
PT	約85	なし	12:00~13:00	なし

※MT 会場では食事を提供できません。

#### 略語:

国際シンポジウム(IS)

シンポジウム (S) 90 分

ランチタイムセッション (LS) 60分

スペシャルレクチャー (SL) 60分

※各時間枠はれそれぞれ 90 分ありますが、SL はその内の 60 分を使用

#### ◆協賛金額(消費税込)

#### 賛助会員企業様にご共催いただく場合は、10%OFF となります。

会場	席数	LS (60分)	SL (60分)	S, IS (90分)
MT	約450	なし	1,450,000円	1,680,000円
AT	約100	1,080,000円	1,180,000円	1,380,000円
LT	約100	1,080,000円	なし	なし
PT	約85	980,000円	なし	なし

#### ◆注意事項

- ・社会情勢等の状況により、一部あるいは全てのセッションがオンラインになる場合が あります。オンラインの場合の協賛費は、リアルの場合と同じです。
- ・演者・座長は原則、会場にてご登壇いただきます。会場でご登壇いただけない場合は 事務局にご相談ください。(配信に伴う費用を別途ご負担いただく場合がございます)
- ・申込状況により、ご希望に添えない場合がございます。また会場名、収容人数は、 会場レイアウトの調整の都合上、変更されることがあります。その場合も協賛費は 同額です。予めご了承下さい。
- ・セミナーの概要(セッション名、セッションの趣旨 (100-200 字)) を案の状態で構いませんので、お決まり次第早めにお知らせください。貴社のご希望を伺い、大会長と相談の上、決定させていただきます。
- ・日本臨床疫学会 第8回年次学術大会と参加各社の共催とし、セッションテーマ・ 演者・貴社名を大会ウェブサイト、プログラム集に掲載いたします。 国際シンポジウムの場合、必要情報を早期にご提出していただければ、ポスターにも 掲載します。
- ・<u>2025 年 9 月末日</u>までにセッション全体のテーマ・演者・座長情報(ご氏名、ご所属、 ご職責、お写真)、<u>2025 年 10 月末日</u>までに各演者の演題名・抄録(A4/10.5P/約 400 字)と演者・座長のご略歴(A4/10.5P/5-10 行)を、事務局にご提出 いただきますようお願いいたします。
- ・請求書はセミナー枠の決定後、運営事務局よりご送付申し上げます。
- ・セッション参加者への共通アンケートのご協力をお願い致します。 集計結果は共有するものとします。
- ・アーカイブの再放送を行うことを基本的にご了承ください。演者及び座長の希望 等で再放送を辞退される場合は、理由と共に事務局までお申し出ください。

#### ◆会場に含まれるもの

- ・講演会場費、講師控室、会場設営費、マイク、照明設備
- ・講演既存の講演用機材 (PC プロジェクター、スクリーン) ※講演用のパソコンはご持参下さい。

#### ◆共催費に含まれないもの

実費オプション経費となり、本学術大会終了後に運営事務局より実費費用を請求させていただきます。詳細は改めてお送りする「共催セミナーのご案内」をご確認ください。

- ・飲食費(参加者用弁当・飲料、控室講師用の弁当・軽食・飲料)
- 講演用のパソコン
- ・会場既存以外の特殊な機材関係費(音声ライン、ビデオ撮影、収録、同通機材等)
- ・運営人件費(アナウンス係、会場運営係、進行係、配布スタッフ 等)

・座長、講演者の交通費、宿泊費、謝金(座長、講演者との交渉・連絡は各社に お任せいたします。交通費、宿泊費、謝金は御社でご用意ください。)

#### ◆共催企業関係者様の参加登録

- 演者、座長、共催企業関係者様が、当該共催セッション以外のセッションにご参加 されたい場合は、別途、参加登録をお願い致します。
- ・当該共催セッションについては、演者・座長に加え、共催企業関係者のご招待につきましては、下表の通りとさせていただきます。ご招待者リストにつきましては、後日 事務局へお知らせください。

4-700 3 4 (744 )				
共催セミナー	大会参加費無料 ※有料セミナーを除く	懇親会費無料招待		
賛助会員	5名まで	2名まで		
非賛助会員	3名まで	1名まで		
ブース出展	なし	なし		
広告出稿	なし	なし		

#### ◆セッションの配信および録画について

- ・当大会はハイブリッド開催となっており、殆どのセッションの内容が参加者に同時 配信されます。企業様の方で、配信をされたくない場合は、事前にお知らせ下さい。
- ・共催企業様ご自身(あるいは委託業者)によるセッションの録画はご遠慮下さい。

## ◆透明性ガイドラインに関する同意について

- 1)本学会では、本年次学術大会共催に要した費用 (共催費)に関して、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」及び日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、各社が情報公開することに同意いたします。なお、別途同意書への押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。
- 2) 日本医療機器産業連合会および日本ジェネリック製薬協会策定の「企業活動と 医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき「貴社と医療機関及び医療関係者 との関係の透明に関する指針」に従い、学会寄付金に関する「学会名」とその「金額」 を貴社のウェブサイト上に公開することに同意いたします。なお別途同意書への 押印・サインは控えさせていただきますので、予めご了承ください。

#### ◆会場・会期・開催場所の変更、中止について

天災など不可抗力、またはやむを得ない事由により会期及び開催時間を変更または開催の中止等を行う場合もあります。中止の場合、原則として協賛費の返金、これによって生じた損害は補償致しかねます。予めご了承くださいますようお願い申し上げます。

#### ◆申込期限

2025年9月30日(火)

#### ◆スケジュール(締切日)

セッション全体テーマ、演者・座長の氏名、ご所属、ご職責・写真の提出

2025年9月末日(予定)

(国際シンポジウムの場合はポスターに掲載します。共催企業様のお名前も掲載します)

開催枠日時、会場の決定連絡: 2025年10月中旬(予定)

各演者の演題名・抄録、ご略歴の提出: 2025 年 10 月末日 お弁当数決定(対象会場のみ): 2025 年 12 月末日

### ◆お申し込み方法

お申し込みは下記 URL よりお願いいたします。

https://business.form-mailer.jp/fms/cc24845b294070

尚、本共催セミナー申込に係る契約はお申込者と学会との契約となります。 セミナー開催にして第三者からのご連絡はお受いたしかねる旨、ご了承ください。 ※当フォームでの申請が難しい場合は以下の申込書にご記入の上、事務局までメールにて ご連絡ください。

### ◆お支払い方法

運営事務局から請求書を発行します。請求書の日付から1ヶ月以内に共催セミナー 費用を指定の学会口座(請求書に記載)へお振込ください。また、銀行発行の振込控を もって当方の領収書にかえさせていただきます。 振込み手数料は御社にてご負担 ください。

## 3. 寄付の募集について

#### ◆寄付のお願い

日本臨床疫学会第8回年次学術大会の開催にあたり、学術研究の振興および人材育成を 目的として、寄付金を募集いたします。

ご寄付は大会運営の円滑化や若手研究者支援等に充てさせていただきます。

本大会の理念・趣旨にご賛同いただけます皆さまのご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ◆寄付方法

金額:任意

ご寄付をご検討いただける場合は、日本臨床疫学会第8回年次学術大会事務局(E-mail: jsce\_8th@clinicalepi.org)までご一報ください。

追って、寄付の手続き方法や必要書類等について事務局よりご案内申し上げます。 皆さまの温かいご支援を心よりお願い申し上げます。

# 4. 有料ブース出展募集要項

#### ◆展示費用

165,000 円/小間(企業展示ブース) 110,000 円/小間(団体展示ブース)

### ◆出展料金に含まれるもの

①所定小間使用料

②基礎小間設営料

背面パネル:幅1,800 mm×高さ2,100 mm

展示机:幅1,800 mm×奥行 600 mm×高さ 700 mm

③社名板

#### ◆出展料金に含まれないもの

基礎小間以外の設営料

小間内装飾料

電話・通信回線料等の工事料および使用料

水道 • 光熱代

出展ブース関係人件費、維持費、要員旅費、およびサービスに関わる費用 (備品等) その他設営・管理に関する一切の諸費用

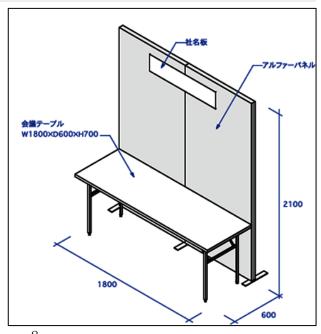
※電源タップ等備品使用の場合は追加料金をご請求いたします。

#### ◆電力について

会場の都合上電気容量が大きい展示物は展示できない可能性があります。電力が必要な 場合は予め運営事務局にご連絡下さい。

#### ◆ブーススペース

ブーススペースは次の通りです。



## 5. プログラム集・ホームページ広告掲載募集要項

#### ◆媒体

A5 サイズポケット版プログラム集への掲載、ホームページへのバナー広告リンク

#### ◆掲載料

表4 1 頁カラー 165,000 円 (1 社) 表2 1 頁カラー 110,000 円 (1 社) 表3 1 頁カラー 110,000 円 (1 社) 後付け1 頁カラー 80,000 円 (2 社) 後付け1/2 頁カラー 55,000 円 (4 社)

- ・() 内は掲載社数の想定です。
- ・ページ割付は主催者に一任ねがいます。選定理由は公表いたしません。 特に表紙2、3、4については、複数のお申込みがあった場合、学術大会側にて決定 させていただきます。決定後、請求書を発行致しますので、その後お振込ください。
- ・ 抄録集データに広告を掲載するとともに、ホームページに企業ホームページにリンク するバナー広告の費用が上記に含まれます。

#### ◆申込期限

2025年11月28日(金)

#### ◆広告版下データ

提出期限日: 2025年12月26日(金)

・原稿は必ず PDF にしたデータをご送付ください。

### ◆広告バナー

バナーは貴社で作成いただき、データを運営事務局までお送り下さい。別途費用による 作成のご相談も承ります。

データサイズは 180×64 ピクセル、画像形式は JPEG ファイル又は gif ファイル (100KB 以内) 広告費のお支払い後、ファイルを頂き次第すぐに掲載します。バナー広告の掲載位置は、ご指定いただけませんのでご了承ください。

#### ◆お申し込み方法

お申し込みは下記 URL よりお願いいたします。

https://business.form-mailer.jp/fms/a9021f00294053

※当フォームでの申請が難しい場合は以下の申込書にご記入の上、事務局までメールにて ご連絡ください。